

## 岩手県内経済情勢報告

令和3年10月

財務省東北財務局盛岡財務事務所

## 県内経済情勢報告の調査方法の概略

### ◆調査対象 · 期間

前回(令和3年8月3日発表)以降に公表された指標と、今回判断(10月下旬) までのヒアリング情報

### ◆資料の分析とヒアリング調査

①各種指標を網羅した資料・計数分析

当局で直接調査している法人企業景気予測調査に加え、各関係機関が調査公表している各種の調査指標を詳細に分析。

### ②県内約50社へのヒアリング調査実施

各調査項目すべてにおいて広範かつ深度あるヒアリング調査を実施、

県内約50社からの協力を得て状況を聴取。

対象は主要企業のみならず中堅・中小企業にも実施。

上記により定量面・定性面を併せて分析し、経済情勢を立体的に判断。

なお、本報告の設備投資、企業収益、企業の景況感については、令和3年9月 13日に公表した「法人企業景気予測調査(令和3年7-9月期)」の結果を活 用しており、計数や判断コメントは9月に発表した内容と同じである。

東北財務局盛岡財務事務所

### 1. 総論

## [総括判断]「県内経済は、新型コロナウイルス感染症の影響により、 厳しい状況にあるものの、持ち直しつつある」

項	目	前回(3年7月判断)	今回(3年10月判断)	前回 比較
総括	判断	新型コロナウイルス感染症の影響 により、厳しい状況にあるものの、 持ち直しつつある	新型コロナウイルス感染症の影響 により、厳しい状況にあるものの、 持ち直しつつある	

<sup>(</sup>注) 3年10月判断は、前回7月判断以降、10月に入ってからの足下の状況までを含めた期間で判断している。

### (判断の要点)

個人消費は、新型コロナウイルス感染症の影響がみられるものの、緩やかに持ち直している。生産活動は、輸送機械が弱含んでいるものの、生産用機械が極めて高い操業度となっていることなどから、持ち直している。雇用情勢は、新型コロナウイルス感染症の影響がみられるものの、緩やかに持ち直しつつある。

### 【各項目の判断】

項目	前回(3年7月判断)	今回(3年10月判断)	前回 比較
個人消費	新型コロナウイルス感染症の影響がみられるものの、緩やかに持ち直している	新型コロナウイルス感染症の影響がみられるものの、緩やかに持ち直している	
生産活動	持ち直している	持ち直している	$\Rightarrow$
雇用情勢	新型コロナウイルス感染症の影響がみられるものの、緩やかに持ち直しつつある	新型コロナウイルス感染症の影響がみられるものの、緩やかに持ち直しつつある	$\Rightarrow$

設備投資	3年度は増加見込み	3年度は増加見込み	
企業収益	3年度は減益見込み	3年度は減益見込み	
企業の 景況感	「下降」超幅が縮小	「下降」超幅が縮小	
住宅建設	前年を上回っている	前年を上回っている	
公共事業	前年度を下回っている	前年度を下回っている	

### 【先行き】

先行きについては、感染対策を徹底し、ワクチン接種を促進するなかで、各種政策の効果もあって、持ち直しの動きが続くことが期待される。ただし、感染症の動向が地域経済に与える影響に十分注意する必要がある。

### 2. 各論

■ 個人消費「新型コロナウイルス感染症の影響がみられるものの、緩やかに持ち直している」

百貨店販売は、感染症の影響により衣料品等が低調となっていることなどから、前年を下回っている。 スーパー販売は、主力の飲食料品で総菜等が堅調となっていることなどから、前年を上回っている。 コンビニエンスストア販売は、デザート等が堅調となっており、前年並みとなっている。

ドラッグストア販売は、飲食料品やワクチン接種後の副反応に備える医薬品が好調となっていることなどから、 前年を上回っている。

ホームセンター販売は、園芸用品等が堅調となっているものの、レジャー用品等が低調となっていることなどから、前年を下回っている。

家電販売は、テレビに動きがみられるものの、パソコン等が低調となっていることなどから、前年を下回っている。

乗用車販売は、受注はあるものの、納車遅れにより、前年を下回っている。

旅行は、感染症の影響により厳しい状況が続いているものの、需要喚起の取組等により一部に動きがみられる。 (主なヒアリング結果)

- ▶ 外出自粛により、衣料品のほか、靴やバッグ等の身の回り品の売れ行きが鈍い。(百貨店)
- ➤ すぐに食べられる総菜、弁当、冷凍食品が売れている。(スーパー)
- ➤ 感染症の影響で、駅前や繁華街の店舗は来店客数が落ち込んでいるものの、力を入れているデザートは売上げを伸ばしている。(コンビニエンスストア)
- ▶ ワクチン接種後の副反応に備える解熱鎮痛剤がよく売れている。(ドラッグストア)
- ➤ 園芸用品やエクステリア、DIY用品は引き続き売れているものの、アウトドアの自粛でレジャー用品が低調となっている。(ホームセンター)
- ➤ 買い替えのほか、東京オリンピック・パラリンピックの開催もありテレビに動きがみられるものの、昨年売上げを伸ばしたパソコンや冷蔵庫は、反動もあって低調となっている。(家電量販店)
- ➤ 注文は引き続き入ってきているが、メーカーの減産により納車遅れが続いている。(自動車販売店)
- ➤ 感染症発生前の水準には及ばないものの、県の緊急事態宣言解除後、旅行割引制度もあって県内旅行は動き出している。 また、行動制限の緩和により、県外旅行も動き出している。(旅行代理店)

#### ■ 生産活動「持ち直している」

食料品は、ブロイラー加工品が堅調となっているものの、水産缶詰が低調となっていることなどから、弱い動きとなっている。

電子部品・デバイスは、国内外で需要が増加していることなどから、高操業となっている。

輸送機械は、サプライチェーンの問題により、弱含んでいる。

生産用機械は、海外の半導体関連の旺盛な設備投資需要から、極めて高い操業度となっている。

はん用機械は、自動車関連等の設備投資需要を背景に、高操業となっている。

- ➤ 水産缶詰は、不漁により原料が不足していることから、生産を縮小している。(食料品)
- ➤ データセンター向けやスマートフォン向けの旺盛な需要が続いており、受注残を抱えている状況。(電子部品・デバイス)
- ▶ 東南アジアの感染拡大に伴う部品調達の遅れを受け、完成車工場が一部生産ラインを止めていることから、当社への受注 も減少している。(輸送機械)
- ➤ 半導体需要の増加により、海外メーカーによる大規模な設備投資の動きがみられ、受注が伸びている。(生産用機械)
- ➤ 国内外で電気自動車関連の設備投資が活発なため受注が高水準で推移しており、フル操業が続いている。(はん用機械)
- 雇用情勢「新型コロナウイルス感染症の影響がみられるものの、緩やかに持ち直しつつある」 有効求人倍率は、低下している。

新規求人数は、昨年の反動増に加え、製造業や医療・福祉等で増加していることから、前年を大幅に上回っている。

- ▶ 求人数は宿泊・飲食サービス業を中心に感染拡大前の水準に戻っていないものの、増えてきており、仕事の選択肢が広がっている。一方で、ワクチン接種の進展等で求職活動に動きがみられている。(公的機関)
- ➤ 製造業が求人をけん引しているものの、自動車関連産業が東南アジアからの部品調達の遅れによる減産に伴い下振れするリスクがくすぶっている。医療・福祉は、病院で受診者が減少したため求人を手控えていた昨年の反動もあり、求人が増えている。感染の第6波の懸念もあり、今後の動向に注視していきたい。(公的機関)

- 設備投資 「3年度は増加見込み」
  - 〇 法人企業景気予測調査(令和 3 年 7-9 月期調査)でみると、3年度は、製造業で 125.1%、非製造業で 77.1%の増加見込みとなっており、全産業では110.3%の増加見込みとなっている。
- 企業収益 「3年度は減益見込み」
  - 〇 法人企業景気予測調査(令和3年7-9月期調査)でみると、3年度は、非製造業で41.7%の増益見込みとなっているものの、製造業で19.3%の減益見込みとなっていることから、全産業では13.2%の減益見込みとなっている。
- 企業の景況感 「『下降』超幅が縮小」
  - 〇 法人企業景気予測調査(令和3年7-9月期調査)の景況判断BSIでみると、現状(3年7~9月期)は、 全産業では「下降」超幅が縮小している。

先行きは、全産業では3年10~12月期に「上昇」超に転じ、4年1~3月期に「下降」超に転じる見通しとなっている。

- 住宅建設 「前年を上回っている」
  - 新設住宅着工戸数でみると、貸家等が増加していることから、前年を上回っている。
  - ▶ 貸家や持家では、利便性の高いエリアで着工戸数が増加している。(研究機関)
- 公共事業 「前年度を下回っている」
  - 前払金保証請負金額(令和3年度9月末累計)でみると、前年度を下回っている。
- 消費者物価 「前年を上回っている」
- 金融 「貸出金残高は、前年を上回っている」
- 企業倒産 「件数は前年を上回っており、負債総額は前年を下回っている」

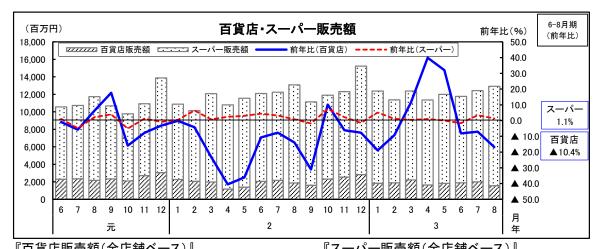


# 資料編

## 目 次

1.個 人	消費	•••••	1
2.生産	活動		4
3.雇用	情 勢		5
4.設 備	投資		6
5.企業	収 益		6
6.企業の	景況感		6
7.住 宅	建設		7
8.公 共	事 業		7
9 . 消 費 君	物 価		٤
10. 金	融		٤
11 企 業	倒产		c

## 1. 個人消費・・・・ 新型コロナウイルス感染症の影響がみられるものの、 緩やかに持ち直している



<u>『百貨</u>	<u> 店販</u>	<u>売額</u>	額(全)	<u> 店舗</u>	ベース	ス) 』					
区分	}	4	全国	東	北	岩手					
			前年	比%		販売額(百	万円)	前年比%			
2年		$\blacktriangle$	25.5	$\blacktriangle$	19.0	24,	259	<b>A</b>	13.9		
2.	7-9	$\blacktriangle$	25.4	$\blacktriangle$	18.4	5,	631	$\blacktriangle$	17.6		
10	0-12	▲	11.6	<b>A</b>	10.3	7,	688	$\blacktriangle$	2.4		
3.	1-3	▲	10.1	<b>A</b>	13.7	5,	940	$\blacktriangle$	6.2		
	4-6		40.9		18.3	5,	356		16.2		
3.	3		19.3		2.4	2,	224		11.5		
	4		153.1		59.7	1,0	640		39.9		
	5		58.8		30.3	1,8	828		32.0		
	6	▲	3.3	•	9.9	1,8	888	$\blacktriangle$	8.1		
	7		2.6		6.5	2,	009	$\blacktriangle$	7.0		
	8	$\blacktriangle$	13.9		20.6		551	$\blacktriangle$	16.8		
(注)2年	₽分は	年間	補正後		【経済	産業省	、東北	(経済	産業局】		

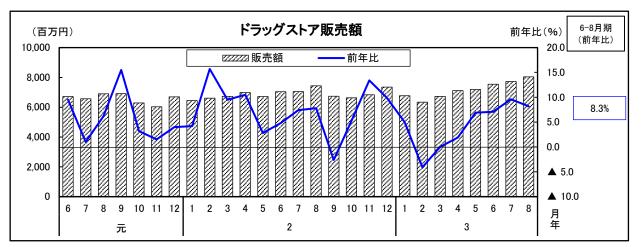
』 スーハー	販売額(主	<u> </u>	<b>-人</b> )』					
区分	全国	東北	岩手					
	前年	比%	販売額(百万円)	前年比%				
2年	3.4	1.8	119,182	2.1				
2. 7-9	2.4	0.1	30,826	0.7				
10-12	3.6	3.1	31,754	2.2				
3. 1-3	0.6	0.2	30,162	2.3				
4-6	▲ 1.1	▲ 1.1	29,776	▲ 0.2				
3. 3	▲ 2.2	▲ 0.6	10,145	0.5				
4	▲ 0.2	▲ 0.1	9,718	1.0				
5	▲ 1.2	▲ 0.9	10,174	0.0				
6	▲ 1.8	▲ 2.2	9,884	▲ 1.6				
7	0.8	1.6	10,425	3.4				
8	▲ 2.3	▲ 1.4	11,371	1.4				
(注)2年分は4	Ŧ間補正後	【経済産	業省、東北紹	孫産業局】				

(百万円 12,000	3)	<b>コンビニエンスストア販売額</b> 前年5																月期 年比)										
10,000	- ,			ZZZ	四販	売客	Ą		_	_	前年	F比			A											15.0		
8,000			10	7		7	m		7							Ø		7	m		<b>1</b>	<b>7</b>				5.0		
6,000				8	8							8	8	1	8	8	Ø	8		H	8	8	Ø	8	W	0.0	(	0.0%
4,000			10			8	0		8		1	Ø		1												▲ 5.0		
2,000																										▲ 10		
0	6 7	8 9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	▲ 15 月	.0	
		ה	Ē								:	2									3	3				年		

『コンビニエ	ンス	ストア	'販売	額(1	全店舗ベー	ス)』			
区分	全	围	東	北	岩手				
区刀		前年	比%		販売額(百万円)	前年比%			
2年	•	4.4	<b>A</b>	3.7	102,066	▲ 2.6			
2. 7-9		5.6	<b>A</b>	4.7	26,477	<b>▲</b> 5.2			
10-12	$\blacktriangle$	3.2	<b>A</b>	2.5	27,098	4.1			
3. 1-3	$\blacktriangle$	2.8	<b>A</b>	1.7	23,882	▲ 1.1			
4-6		5.0		2.6	24,940	2.5			
3. 3		2.5		1.8	8,338	2.8			
4		8.2		6.1	8,163	6.2			
5		5.3		2.8	8,370	2.9			
6		1.7	<b>A</b>	0.7	8,407	<b>▲</b> 1.3			
7		6.1		4.2	9,041	3.8			
8		1.2	<b>A</b>	3.3	8,769	▲ 2.3			

(注)2年分は年間補正後

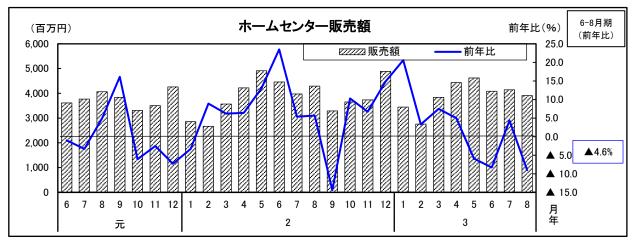
【経済産業省、東北経済産業局】



『ドラッグストア販売額(全店舗ベース)』

区分		全	国		北	岩	手
区方			前年	比%		販売額(百万円)	前年比%
2年			6.6		10.8	82,562	7.2
2. 7	7-9		1.8		7.0	21,214	4.2
10-	-12		6.3		9.2	20,817	9.5
3. 1	I-3		2.8		0.7	19,837	0.2
4	1-6	<b>A</b>	0.1		3.9	21,842	5.3
3.	3	<b>A</b>	2.4		1.9	6,729	0.0
	4		2.8		1.1	7,117	1.9
	5		1.9		5.7	7,185	6.9
	6		8.0		4.9	7,540	7.1
	7		2.2		7.1	7,724	9.6
	8		0.5		5.7	8,039	8.2

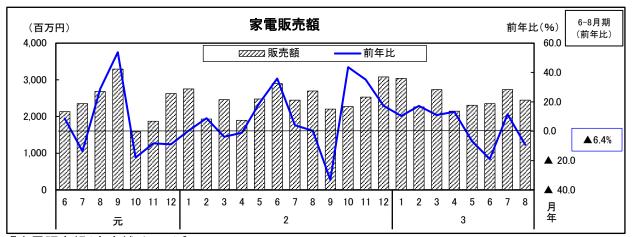
(注)2年分は年間補正後 【経済産業省、東北経済産業局】



『ホームセンター販売額(全店舗ベース)』

区分	全国	東北		手
巨力	前年	比%	販売額(百万円)	前年比%
2年	6.8	7.3	46,518	7.1
2. 7-9	4.0	1.8	11,554	<b>▲</b> 1.0
10-12	8.1	7.6	12,273	10.9
3. 1-3	3.5	5.1	10,044	10.4
4-6	<b>▲</b> 4.5	▲ 6.4	13,141	▲ 3.3
3. 3	0.4	2.3	3,840	7.5
4	1.6	2.5	4,431	5.0
5	<b>▲</b> 4.7	<b>▲</b> 9.1	4,622	<b>▲</b> 5.9
6	▲ 10.1	<b>▲</b> 11.8	4,088	▲ 8.3
7	▲ 2.4	▲ 0.2	4,145	4.3
8	<b>▲</b> 14.0	▲ 11.6	3,908	9.0

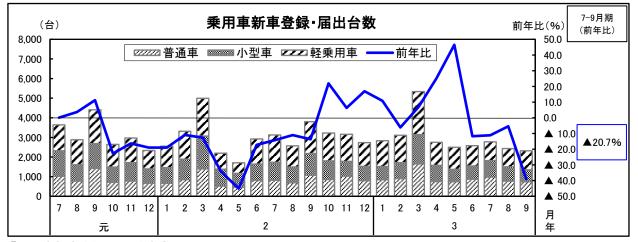
(注)2年分は年間補正後 【経済産業省、東北経済産業局】



『家電販売額(全店舗ベース)』

<b>小</b> 电			<u>-/二/iii</u> - 国		<u>///』</u> [北	岩	手	
区分	<b>7</b> )		<u>——</u> 前年			販売額(百万円)		年比%
2年	Ę		5.1		6.5	29,644		7.4
2.	7-9		4.6	•	9.0	7,346		11.8
1	0-12		21.6		20.9	7,884		29.7
3.	1-3		10.9		8.4	8,037		12.5
	4-6		4.1	$\blacktriangle$	4.0	6,804		6.4
3.	3		13.6		11.2	2,733		11.0
	4		14.5		17.3	2,146		13.2
	5		0.7	$\blacktriangle$	1.1	2,309		6.7
	6		19.9	$\blacktriangle$	20.0	2,349		18.9
	7		2.9		6.9	2,733		11.6
( <del>;+</del> )0	8	<b>A</b>	18.3		13.4	2,445		9.2

(注)2年分は年間補正後 【経済産業省、東北経済産業局】

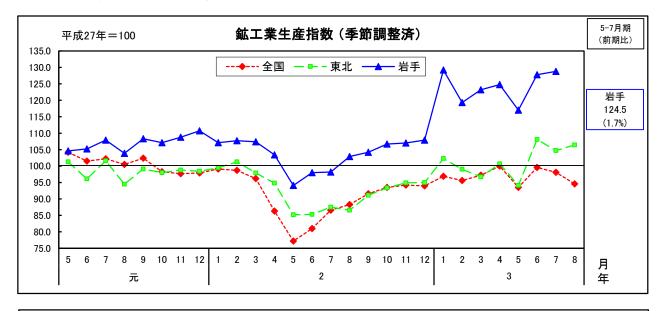


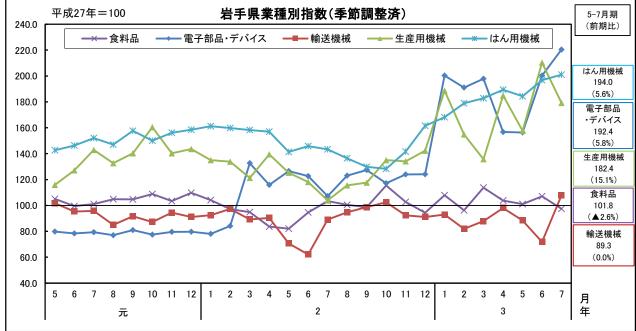
『乗用車新車登録・届出台数』

0 210713			国			щ	·手										
区分	分	Ξ		牙	北	石	+		普通	車		小型	型車		軽乗	用耳	Ī
			前年	比%		台	前	年比%	台	前	年比%	ኅ	前	年比%	台	前	年比%
2年	E	<b>A</b>	11.5	<b>A</b>	12.1	36,315	<b></b>	12.4	9,978	<b></b>	14.4	11,156	<b></b>	14.0	15,181	<b></b>	9.9
2. 1	10-12		15.3		8.8	9,120		14.6	2,675		23.6	2,437		0.0	4,008		19.4
3.	1-3		4.2		1.6	11,280		3.8	3,409		17.1	2,978	$\blacktriangle$	15.3	4,893		10.1
	4-6		25.0		15.1	7,835		14.7	2,377		31.3	2,120	$\blacktriangle$	11.0	3,338		26.4
	7-9	<b>A</b>	16.4	<b>A</b>	19.9	7,524	lack	20.7	2,497	lack	3.3	2,169	$\blacktriangle$	23.2	2,858	$\blacktriangle$	30.1
3.	4		31.6		22.1	2,753		25.1	751		42.0	826	▲	3.4	1,176		43.9
	5		50.0		41.4	2,500		46.5	748		59.1	626	$\blacktriangle$	10.2	1,126		108.5
	6		4.5	$\blacktriangle$	6.3	2,582	<b>A</b>	11.7	878		8.3	668	$\blacktriangle$	19.4	1,036	$\blacktriangle$	19.3
	7		6.5	$\blacktriangle$	11.4	2,776	<b>A</b>	11.1	979		19.4	839	$\blacktriangle$	7.8	958	$\blacktriangle$	31.3
	8		2.5	$\blacktriangle$	6.6	2,431		5.4	782		13.5	721	$\blacktriangle$	10.5	928	$\blacktriangle$	13.6
	9	<b>A</b>	34.3	<b>A</b>	36.2	2,317		39.0	736	$\blacktriangle$	31.5	609	$\blacktriangle$	45.0	972	$\blacktriangle$	40.0

【日本自動車販売協会連合会、全国軽自動車協会連合会、東北運輸局】

## 2. 生産活動 ・・・ 持ち直している





『鉱工	業生	产指数	(季節調整済)。	Π
11 1977 —	$\star$	/+ 1 H XX		11

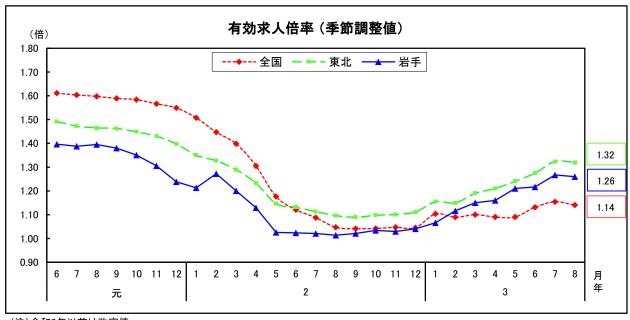
	工术工作用数(子即调定内/3												
					岩手								
区分	区分 全国 東北				Vt 10,000)		食料品	電子部品・デバイス	輸送機械	生産用機械	はん用機械		
					前月(期)比%	前年比%	Wt 1,909.5	Wt 1,315.7	Wt 1,304.3	Wt 927.9	Wt 807.1		
2年		90.6	92.7	103.7		▲ 3.4	96.9	116.7	89.2	126.0	147.2		
2.	7-9	88.8	88.4	101.8	3.4	<b>▲</b> 5.6	100.8	119.2	94.2	112.3	136.5		
10	-12	93.9	94.4	107.2	5.3	0.1	104.2	121.7	95.3	137.1	143.8		
3.	1-3	96.6	99.3	123.9	15.6	15.8	105.9	196.4	87.6	159.7	176.6		
	4-6	97.7	101.0	123.2	▲ 0.6	25.1	103.9	171.1	86.0	184.3	190.2		
3.	2	95.6	99.0	119.3	<b>▲</b> 7.7	12.5	96.2	191.0	81.9	154.8	178.9		
	3	97.2	96.7	123.2	3.3	17.5	113.7	197.9	87.9	135.7	182.8		
	4	100.0	100.7	124.8	1.3	20.6	103.7	156.7	98.0	184.9	189.4		
	5	93.5	94.1	117.0	▲ 6.3	24.3	101.0	156.4	88.3	157.7	184.3		
	6	99.6	108.1	127.8	9.2	30.5	107.0	200.3	71.8	210.3	196.8		
	7	98.1	104.7	128.8	0.8	29.4	97.4	220.4	107.8	179.2	201.0		
	8	94.6	106.4										

(注)1. 前年比は原指数

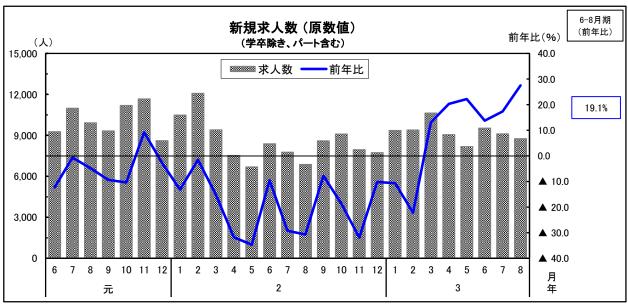
【経済産業省、東北経済産業局、岩手県】 2. 東北の8月、岩手の7月は速報値

3. 令和2年分は年間補正後

## 3. 雇用情勢・・・ 新型コロナウイルス感染症の影響がみられるものの、 緩やかに持ち直しつつある



(注)令和2年以前は改定値



12 ->	要労	- <i>I</i> = L + L	. 444
		・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	<b>T</b>

区分		効求人倍 季節調整値		新規 新規 新規 求人数 求職者数					主都合 <sup>餓</sup> 者数	雇用保険 受給者実人員	
	全国	東北	岩手		岩手						
		倍					前年	≢比%			
2年	1.18	1.18	1.09	<b>A</b>	19.6	<b>A</b>	7.6		13.9		7.7
2. 7-9	1.06	1.10	1.02	<b>A</b>	23.1	<b>A</b>	8.4		8.3		11.6
10-12	10-12 1.04 1.10				21.2	<b>A</b>	16.6		4.0		8.2
3. 1-3	1.10	1.17	1.11	<b>A</b>	8.1		9.5		7.7		10.3
4-6	1.10	1.24	1.20		18.4	$\blacktriangle$	1.0	<b>A</b>	33.5	<b>A</b>	1.6
3. 3	1.10	1.19	1.15		13.1		8.9		44.4		13.4
4	1.09	1.21	1.16		20.3		0.0		11.4		11.7
5	1.09	1.24	1.21		22.2		0.4		53.1		4.2
6	1.13	1.27	1.22		13.7		3.1		56.4	<b>A</b>	8.9
7	7 1.15 1.32		1.27		17.4		11.0		23.0	<b>A</b>	10.7
8	1.14	1.32	1.26		27.5		4.6		26.0		6.9
(注) 1. 新規求											

- (注) 1 新規求人数・新規求職者数は原数値
  - 2. 雇用保険受給者実人員は基本手当(延長給付を除く)
  - 3. 令和2年以前の有効求人倍率(季節調整値)は改定値

## 4. 設備投資・・・ 3年度は増加見込み

(前年度比增減率:%)

区	分	製 造 業	非 製 造 業	全産業
3	年 度	( 75.6) 125.1	( 42.4 ) 77.1	( 65.0 ) 110.3

(注) 1. ソフトウェア投資額を含み、土地購入額を除く

(盛岡財務事務所「法人企業景気予測調査(令和3年7-9月期調査)」)

2. ( )書きは令和3年4-6月期調査結果

## 5. 企業収益・・・ 3年度は減益見込み

(前年度比增減率:%)

区	分		全 産 業	
	ת	製 造 業	非 製 造 業	土生未
3	年 度	( ▲ 25.1 ) ▲ 19.3	( 186.8 ) 41.7	( ▲ 20.1 ) ▲ 13.2

(注) 1. 電気・ガス・水道、金融・保険を除いた計数

(盛岡財務事務所「法人企業景気予測調査(令和3年7-9月期調査)」)

2. ( )書きは令和3年4-6月期調査結果

## 6. 企業の景況感・・・「下降」超幅が縮小

#### 景況判断BSI【原数值】

(前期比「上昇」一「下降」社数構成比)\_\_\_\_

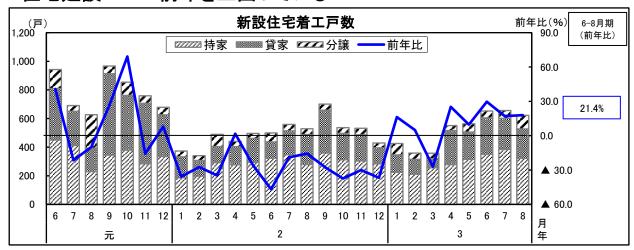
(単位:%ポイント)

	区 分		3年4~6月		3年7~	· 9 月		3年10~1	2 月	4年1~3月			
		71	(3年4-6月期調査)		現状	判断		見 通	L	見	通	L	
全	産	業	( 🛕 18.6)	(	3.1)	<b>▲</b> 7. 1	(	7.2)	3. 1		<b>A</b>	11. 2	
	製 造	業	( 0.0)	(	5.6)	0. 0	(	13.9)	21. 6		•	13. 5	
	非 製 造	黄業	( ▲ 29.5)	(	1.6)	<b>▲</b> 11.5	(	3.3)	▲ 8.2		<b>A</b>	9.8	

(注)()書きは令和3年4-6月期調査結果

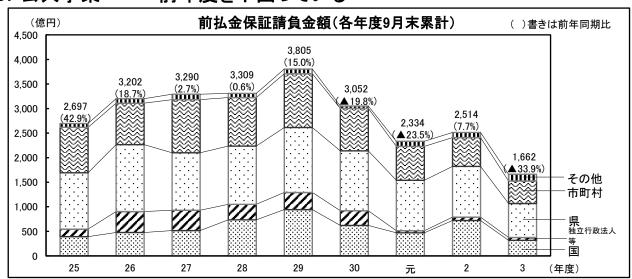
(盛岡財務事務所「法人企業景気予測調査(令和3年7-9月期調査)」)

## 7. 住宅建設・・・ 前年を上回っている



『新設住写	言着	工戸数』															
区分		全国		東北	岩	手		ta	宇家		4	家			分譲		
	-	前年	上比%		戸	前年	≢比%	戸		≢比%	戸		年比%	戸		年比%	
H22年		3.1		0.4	5,227		2.8	3,348		11.0	1,489	•	14.2	355		40.3	
2年		▲ 9.9	•	15.9	5,956	•	29.6	3,461	<b>A</b>	12.4	1,922	•	45.9	543	<b>A</b>	42.2	
2. 7-	9	▲ 10.1	•	15.8	1,793		21.6	988		0.1	672	•	30.7	129		60.8	
10-1	2	<b>▲</b> 7.0	•	13.5	1,498	•	34.8	901	•	9.9	477	•	56.4	119	<b>A</b>	39.9	
3. 1-	3	<b>▲</b> 1.6		4.4	1,151		4.6	692		2.2	288	•	21.3	162		0.6	
4-	6	8.1		1.3	1,770		21.3	945		5.6	681		67.3	141		5.2	
3.	3	1.5	•	6.9	357	•	27.1	257	•	12.3	62	•	43.6	38	<b>A</b>	56.3	
	4	7.1		0.5	552		25.2	279		0.4	237		89.6	35		5.4	
	5	9.9		8.3	564		9.7	315		7.1	190		13.1	58		70.6	
	6	7.3		2.4	654		29.8	351		8.7	254		122.8	48		23.8	
	7	9.9		12.5	657		17.1	384		10.0	217		31.5	55		22.2	
	8	7.5		16.5	624		18.0	322		15.4	205		1.9	96		134.1	
2. 6-8 1,594 ▲ 29.6 951 ▲ 12.9 488 ▲ 35.8 149 ▲ 63.6																	
3. 6-					1,935		21.4	1,057		11.1	676		38.5	199		33.6	
(注)2.6-8	3.6	3-8は今回調	査で	の分析上	参考とした	期間				•				•	【国土	交通省】	

#### 8. 公共事業 前年度を下回っている



<u>『発注者別前払金</u>	<u> </u>	<u> </u>	年度9月末	<b>累計)</b> 』		
区分	合計	围	独立行政 法人等	県	市町村	その他
金額(億円)	1.662	317	60	691	458	136

56.0

33.9

(注)「その他」には地方公社を含む

前年比%

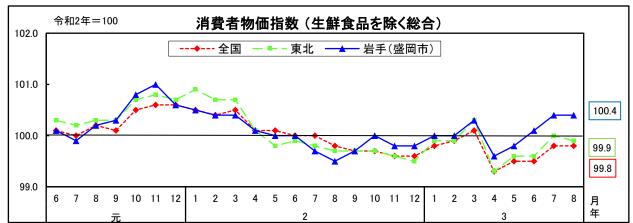
21.9 【東日本建設業保証株式会社ほか】

29.5

33.1

12.5

## 9. 消費者物価・・・ 前年を上回っている

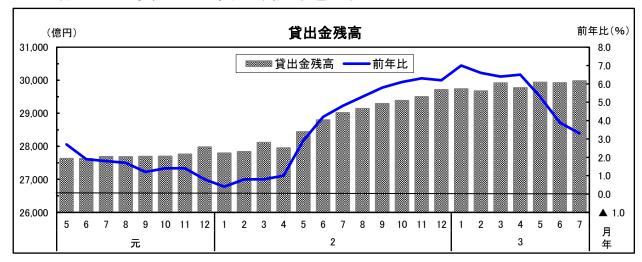


『消費者物価指数(生鮮食品を除く総合)』 (令和2年=100)

区分	全国	前年比%	東北	前年比%	盛岡市	前月(期)比%	前年比%
2年	100.0	▲ 0.2	100.0	▲ 0.4	100.0		▲ 0.2
2. 7-9	99.8	▲ 0.2	99.7	▲ 0.6	99.6	▲ 0.4	▲ 0.5
10-12	99.6	▲ 0.9	99.6	<b>▲</b> 1.1	99.9	0.3	▲ 0.9
3. 1-3	99.9	▲ 0.5	100.0	▲ 0.8	100.1	0.2	▲ 0.3
4-6	99.4	▲ 0.6	99.5	▲ 0.4	99.8	▲ 0.3	▲ 0.2
3. 3	100.1	▲ 0.3	100.3	▲ 0.4	100.3	0.3	▲ 0.1
4	99.3	▲ 0.9	99.3	▲ 0.7	99.6	▲ 0.7	▲ 0.6
5	99.5	▲ 0.6	99.6	▲ 0.3	99.8	0.2	▲ 0.2
6	99.5	▲ 0.5	99.6	▲ 0.2	100.1	0.4	0.2
7	99.8	▲ 0.2	100.0	0.2	100.4	0.2	0.7
8	99.8	0.0	99.9	0.2	100.4	0.0	0.9

【総務省、岩手県】

## 10. 金融 ・・・ 貸出金残高は、前年を上回っている



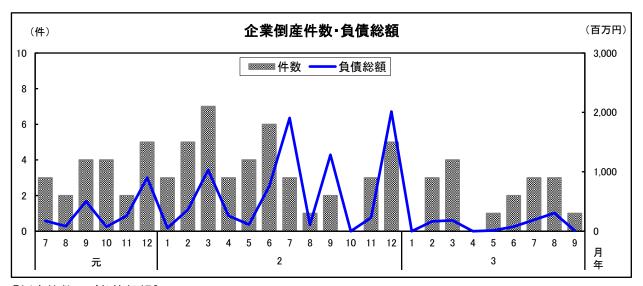
## 『貸出金残高(対前年比%)』

ᇢᄼ		山工		
区分		岩手	銀行	信用金庫
3.	2	6.6	6.8	5.2
	3	6.4	6.1	8.5
	4	6.5	6.3	7.9
	5	5.3	5.0	7.4
	6	3.9	3.5	6.3
	7	3.3	3.1	5.0

【日本銀行】

<sup>(</sup>注)銀行には、岩手県内に本店を置く3行(地銀2、第二地銀1)のほか、 県外に本店を有する都銀、地銀、第二地銀の支店を含む。

## 11. 企業倒産・・・ 件数は前年を上回っており、負債総額は前年を下回っている



『倒産件数及び負債総額』

<u>   1±</u>	<u> </u>	<u> </u>	<u> </u>	<b>,</b> 貝貝	芯砂	₹ <u>U</u>										
				全	国			東	北				岩	手		
	区	分	4	‡数	負	責総額	件数 負債総額			件数			負債総額			
						前年	年比%			件	前	年比%	百万円 前年上		年比%	
	2年	E	$\blacktriangle$	7.3		14.3	$\blacktriangle$	12.3	12.3 🔺 27.1		42		0.0	8,127		9.0
	2.	7-9		7.4	•	16.9	▲	40.2	$\blacktriangle$	47.8	6	lack	33.3	3,306		333.9
	1	0-12	$\blacktriangle$	20.8	•	13.3	•	26.0	▲	46.9	8	<b>A</b>	27.3	2,244		81.7
	3.	1-3		28.2	▲	3.9	▲	50.0	▲	74.4	7	<b>A</b>	53.3	348	<b>A</b>	76.0
		4-6	$\blacktriangle$	18.9	▲	9.5	▲	46.8	▲	48.6	3	<b>A</b>	76.9	89	<b>A</b>	92.1
		7-9	lack	28.4		3.8	▲	17.1		113.1	7		16.7	504	<b>A</b>	84.8
	3.	4	$\blacktriangle$	35.8	•	42.0	•	73.8	▲	32.1	0	•	100.0	0	<b>A</b>	100.0
		5		50.3		107.4	▲	6.7	▲	62.1	1	<b>A</b>	75.0	13	<b>A</b>	88.4
		6	$\blacktriangle$	30.6	▲	46.8	▲	32.4	▲	56.2	2	<b>A</b>	66.7	76	▲	90.0
		7		39.7	▲	29.1	▲	23.1		300.3	3		0.0	189	<b>A</b>	90.1
		8		30.1		25.6	▲	12.9	▲	2.2	3		200.0	305		177.3
		9		10.6		28.4	$\blacksquare$	15.8		61.1	1		50.0	10	$\blacktriangle$	99.2

【東京商エリサーチ】